

ようこそ！ ヒート **愛** ランドへ

日本ヒートアイランド学会 – Heat Island Institute International

## 第30回 プライムセミナー

# 医学的見地から熱中症発生を考える 暑熱環境下運動時における体温調節と体液バランス

開催のご案内

日 時 2019年11月9日（土曜日） 15:00～16:30 （14:40開場）  
場 所 大阪市立環境科学研究センター（大阪健康安全基盤研究所内） 大会議室（2階）

JR大阪環状線・OsakaMetro千日前線・近鉄奈良線大阪線

いずれも「鶴橋」駅から徒歩約5分。

千日前通・玉造筋「下味原」交差点より南へ300m（左手に門・駐車場）

アクセス案内：<http://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000008417.html>

参加費 1000円（会員）、2000円（非会員）、学生500円 資料代込 **事前にお振り込みください。**

申込方法 本学会ホームページのプライムセミナー参加申込みフォーム：

<http://www.heat-island.jp/seminar/index.html>より、必要事項を明記の上、お申し込みください。

申込締切 2019年11月5日（火曜日）16:00 ※事前振込も期日内にお願いします。

本セミナーは、夏はなぜ暑いのか？どのくらい水を飲めばいいの？どんな造り方の家ならすずしいの？天気予報はなぜ当たらないの？打ち水はなぜ涼しく感じるの？芝生に寝転ぶとなぜ気持ちいいの？日本人はなぜ都会に集まってしまうの？冬が暖かくなってなぜいけないの？といったヒートアイランドに関わる素朴な疑問を各分野の専門家と大まじめに考えてみることで、ヒートアイランド問題とその対策を多くの方々を考え、理解していただくことを目的として開催いたします。ときには本題から横道に逸れてしまったり、裏話に花を咲かせてしまったりすることになるかもしれませんが、できるだけ基本的な話題を取り上げ、異分野の専門家や一般の方々にも理解できるような平易な解説を受けながら、気がつく横断的な広い知見が身につけられるようなセミナーを目指します。

家事の合間、学校帰り、仕事帰りに、あるいは休日のイベントとして、周囲の方々をお誘い合わせの上、普段着で気軽にお立ち寄りください。 <学会員でない方もご参加いただけます。>

### スケジュール

14:40～ 開場

15:00～16:10 開会、話題提供、質疑応答

話 題： **医学的見地から熱中症発生を考える**

### **暑熱環境下運動時における体温調節と体液バランス**

提供者： **河端 隆志 氏**（関西大学人間健康学部 人間健康学科 教授）

運動時のヒトの循環系機能には、運動継続に必要な活動筋への筋血流の維持と活動筋の代謝性産熱の放散による体温調節に必要な皮膚血流の維持という役割があります。運動をはじめると活動筋での代謝量が増加し、これにより体温が上昇しますが、体温上昇時の体温調節反応として、発汗および皮膚血管拡張による皮膚血流量の増加により放熱量を増加させ体温を一定に保持しようとするメカニズムがはたらきます。暑熱環境や運動時の発汗による血漿量の減少と血漿浸透圧の上昇は体温調節機能に影響を及ぼし、こうした発汗による体液の喪失（脱水）に加え、末梢循環では体温上昇による皮膚血流量の増加により血液貯留が起こり、全身循環系および体温調節反応に影響を及ぼします。今回は、熱中症対策で重要な運動時の体液バランスと体温調節反応についてみなさんと意見交換したいと思います。

16:20～16:30 アンケート記入、事務連絡

日本ヒートアイランド学会 学会事務局

TEL：06-6605-2753, E-mail：info@heat-island.jp, URL：http://www.heat-island.jp

日本ヒートアイランド学会

◇ 第30回 プライムセミナー 会場へのアクセス ◇

会 場： 大阪市立環境科学研究センター（大阪健康安全基盤研究所内）

大会議室（2階）

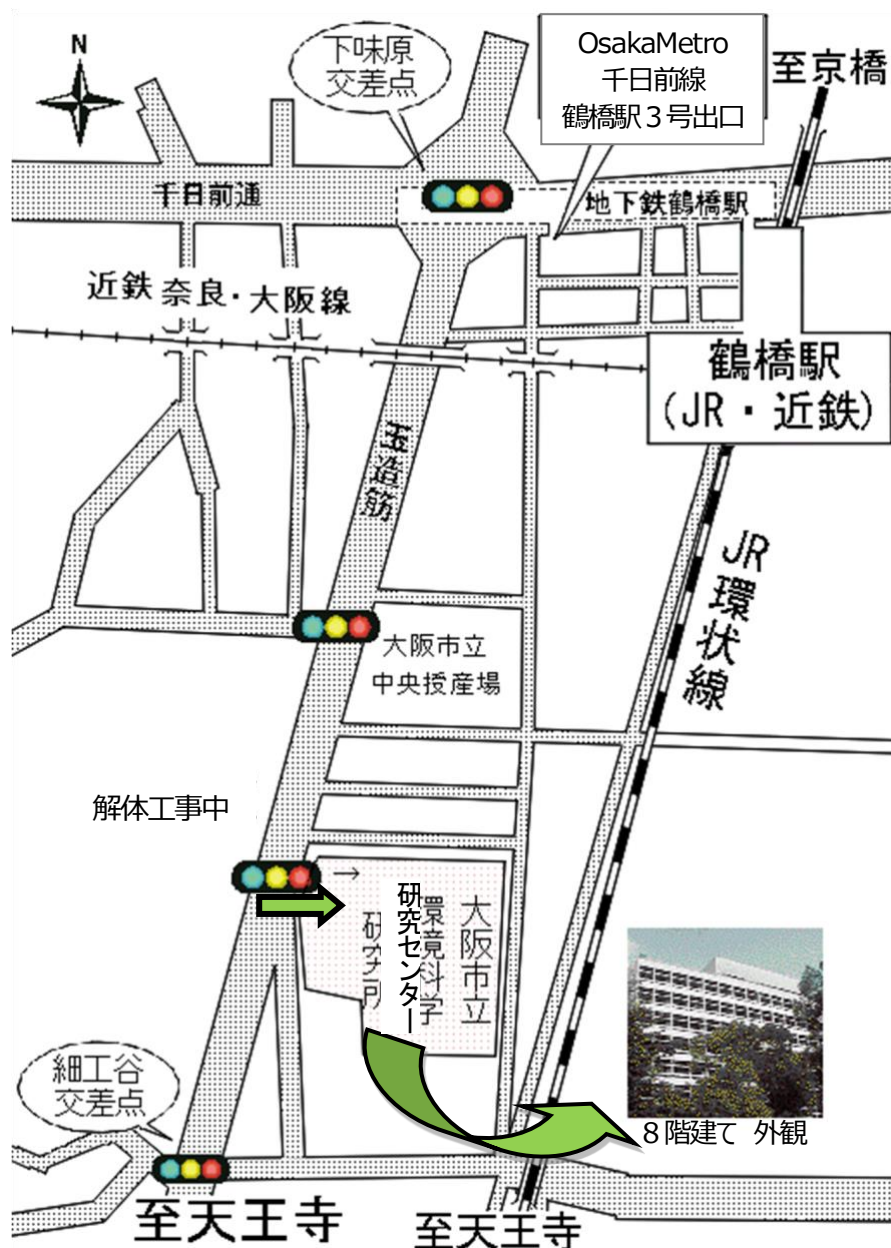
所在地：大阪市天王寺区東上町 8-34

<http://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000008417.html>

アクセス： JR 大阪環状線・OsakaMetro 千日前線・近鉄奈良線大阪線

いずれも「鶴橋」駅から徒歩約5分。

千日前通・玉造筋「下味原」交差点より南へ300m（左手に門・駐車場）



8階建て 外観